

令和2年8月7日
沖縄地区税関

沖縄地区税関における新型コロナウイルス感染症PCR検査陽性者の判明について

【概要】

令和2年8月6日（木）、沖縄地区税関の職員（男性、20代、沖縄県浦添市在住）について、新型コロナウイルス感染症PCR検査の結果、陽性であることが判明しました。

【業務内容等】

- 当該職員は、沖縄地区税関監視部門（那覇市港町、那覇港湾合同庁舎内）において、外国貿易船等の監視取締業務及び関連する窓口業務に従事しております。
- 当該業務に従事する中で、関係事業者の方と接する機会がありました。保健所より濃厚接触が疑われる方はいないとの見解を得ております。
- 7月31日（金）まで同庁舎において勤務しておりましたが、8月1日（土）以降は勤務しておらず、発熱等の症状を認めた同月4日（火）以降も、自宅療養のため勤務しておりません。

【沖縄地区税関監視部門の対応】

- 沖縄地区税関監視部門においては、当該職員が執務等をした区画の清掃・消毒は既に完了しており、念のため、輸出入者等の皆様がお越しになる区画を含む庁舎内広範囲の消毒を実施しました。
- また、保健所より当該職員との濃厚接触が疑われる職員はいないとの見解を得ておりますが、念のため周囲の職員を在宅勤務としております。
- このため、沖縄地区税関監視部門においては、在宅勤務を行っている職員以外の職員により業務を継続することとしております。

【経過】

- 8月4日（火）、自宅において発熱等の症状。
 - 8月5日（水）、医療機関においてPCR検査を受検。
 - 8月6日（木）午後、PCR検査の結果、陽性が判明。
 - 現在、自宅で療養中であり、本人に症状はない。
- ※ 8月1日（土）以降、当該職員の勤務はありません。

【渡航歴】

- 直近1ヶ月について、当該職員の海外渡航歴はありません。

【行動歴】

- 保健所に対し勤務状況等に係る情報提供をしつつ、保健所が行う感染経路等の特定のための所定の調査に協力してまいります。

【コメント】

- 沖縄地区税関としては、本件に関して、保健所等の指導の下、感染拡大防止策を講じた上で業務を継続しており、今後も、保健所等の関係機関と緊密に連携し、適切に対応してまいります。

沖縄地区税関 次長（総務担当）

川口 隆

【問合せ先】

沖縄地区税関 総務部門税関広報広聴官

TEL：098-996-5530